

あやましよう 阿山小だより

喜んで登校 満足して下校



No. 12 令和5(2023)年 長月 9月22日

全国学力・学習状況調査の結果から

今年、4月に小学校6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果が、発表されました。本校の学習状況調査からみえる子どもたちの状況等についてお伝えします。

1 学力調査結果より

◇国語「全国に比べて、やや上回っている」

◇算数「全国に比べて、やや上回っている」

※「全国に比べて、やや上回っている」→学校の平均正答率が、全国の平均正答率より、2～5%未満上回っている

〈本校の子どもたちの各教科の結果について〉 ○・・・強み ●・・・弱み



◇国語

○目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる。

○目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができる。

○資料をもとに、条件に合わせて記述することができる。

●話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることに課題がある。

◇算数

○式と場面とを関連付けて読み取ることができる。

○四則計算ができる。※ $(151+49) \times 3$ と $151 \times 3 + 49 \times 3$ の計算

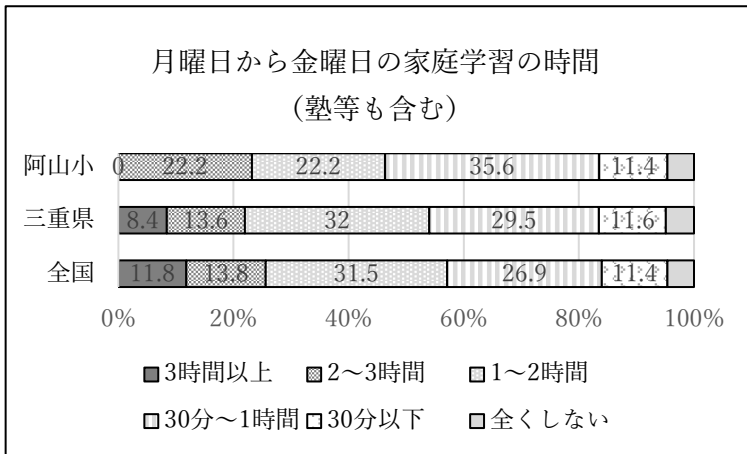
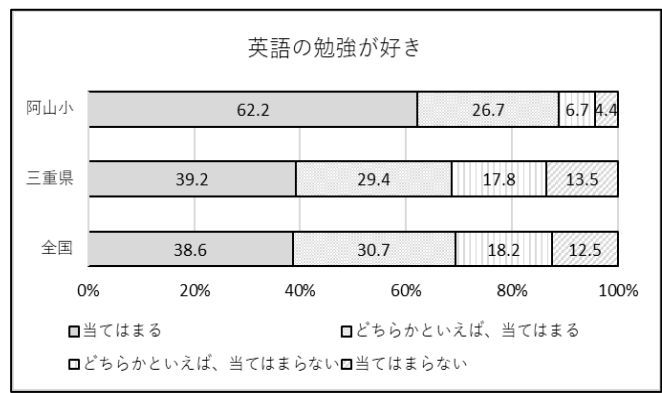
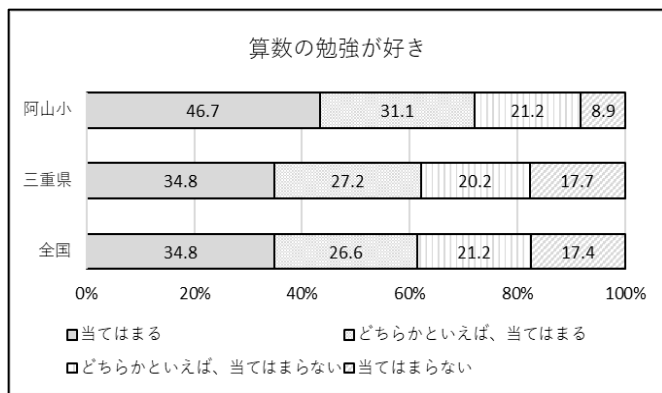
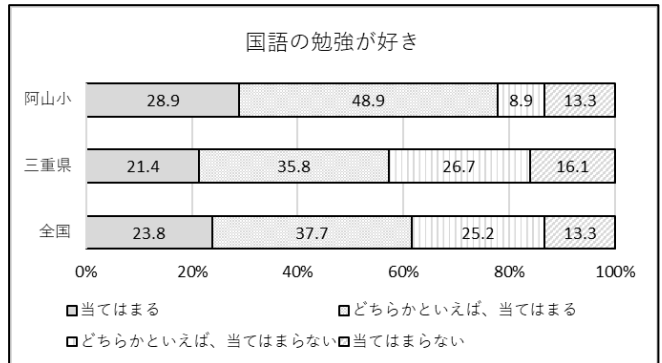
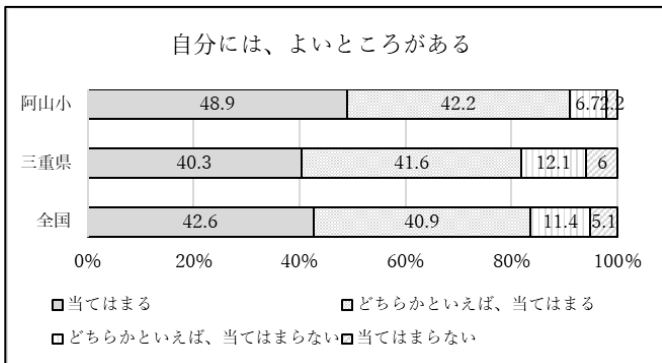
●(二位数)÷(一位数)の筆算について、図を基に、商の意味を考えることに課題がある。

●台形の意味や性質、正三角形の意味や性質、百分率の理解に課題がある。

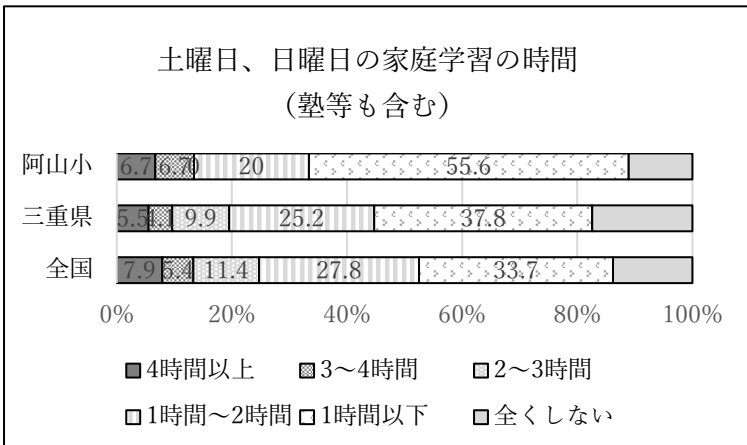
無回答率が低く、子どもたちが最後まで粘り強く取り組んだ様子がわかります。児童質問紙の項目の中で「国語や算数の学習したことがよくわかる」について、肯定的な回答を行った児童が全国を上回っています。今後も、基礎・基本の定着を図るため、わかる授業を工夫するとともに、復習プリント等を活用しながら、学習の定着を図っていきたいと考えています。

2 学習状況調査結果・児童質問紙より

児童質問紙において、高い自己肯定感を持っていることがわかります。また、「国語・算数・英語の勉強は好き」の項目において、肯定的に回答している児童の割合は、全国平均を上回っており、このことが学習意欲にもつながっていると考えます。



家庭での学習習慣は全国と比べると少ないです。宿題の内容を工夫するとともに、自主学習ノートの取組等を通して、興味関心をもって学習を行ったり、自ら学んだ内容を深めたりする学習を身につけさせていきます。



生活習慣と学びの土台づくりのために

～ご協力をお願いします～

1. 規則正しい生活リズムを身につける
早寝・早起き・朝ごはん
2. 家庭学習の習慣を身につける
学習時間の設定
3. テレビ・ゲーム・スマートフォン等を使用するときのルールを設定

※2学期もメディアコントロールチャレンジに取り組みます。